

野生動物の被害を防ぐには

昨年サルやイノシシによる農作物などへの被害がでています。冬季には農地でもネギなどの野菜の被害が予想されます。

これまで市では、有害鳥獣の駆除、捕獲檻の設置・防除柵の設置費の補助などを行っていますが、すべてを防ぐ事はできません。被害をできる限り未然に防ぐために次のことに注意し、人と野生動物が適切な住み分けができる環境をつくりましょう。

エサになるものをなくす

人里が「簡単においしいエサが手に入る場所」として認識させない事が大切です。

- 台所から出た生ごみ、未収穫の野菜・果実、根菜の茎の部分を放置しないようにしましょう。
- 「お腹がすいてそう」、「かわいいから」などと、エサを与えないようにしましょう。



進入しづらい環境をつくる

野生動物は見通しの良い場所を避ける習性があります。反対にやぶなどが茂った場所では身を隠しやすく、好んで住みかや通り道にしてしまうため、このような場所を少なくする必要があります。

- 空き地、休耕地の草刈りをするなどの管理を徹底しましょう。



住宅地や農地を野生動物にとって居心地の悪い場所にする

野生動物が人やまちに慣れてしまうと、人間を怖がらなくなり、近づいても逃げない、さらには人間に威嚇をするなど、被害がひどくなってしまう可能性があります。人間やまちは「怖いもの」「怖い場所」と学習させましょう。

- サルの姿を見たら積極的に追い払いましょう。
※イノシシは興奮させると危険なので刺激しないようにしましょう。
- 住宅地では家に入られないよう戸締まりをしましょう。

問合せ先 産業観光課 農林振興担当

第5回市民俳句かるた大会が開催されました

1月13日(土)、文化会館において、第5回市民俳句かるた大会が開催されました。

この大会は俳句に親しんでもらおうと、都留市俳句連盟が毎年開催しているもので、使用される俳句かるたは俳句連盟の手作りによるものです。

当日は約170名の参加者が幼児、幼児と親子ペア、小学校低学年、小学校高学年の4つに分かれ、熱戦を繰り広げました。



幼児の部

- | | |
|-----|-------------------------|
| 優 勝 | 宮下賢志(盛里保育園) |
| 準優勝 | 飯山舞優(青藍幼稚園) |
| 第3位 | 坂本香菜(盛里保育園) 平井莉奈(川茂保育園) |
| 敢闘賞 | 小俣圭司(盛里保育園) 小俣那奈(盛里保育園) |
| | 瀧本慎太郎(境保育園) 山本雄洋(川茂保育園) |

小学校低学年の部

- | | | |
|-----|-----------|------------|
| 優 勝 | 志村糸織(谷二小) | |
| 準優勝 | 志村早織(谷二小) | |
| 第3位 | 小倉楓子(禾二小) | 小野田純也(東桂小) |
| 敢闘賞 | 岩澤真優(旭 小) | 奥秋美佳(旭 小) |
| | 上村浩矢(谷一小) | 野武冬馬(宝 小) |

幼児と親子ペアの部

- | | |
|-----|----------------|
| 優 勝 | 飯山陽捺親子(青藍幼稚園) |
| 準優勝 | 小林佐介親子(境保育園) |
| 第3位 | 南條さくら親子(青藍幼稚園) |

小学校高学年の部

- | | |
|-----|------------|
| 優 勝 | 大本なつみ(旭 小) |
| 準優勝 | 奥秋久美香(宝 小) |